

恐慌の進歩に伴い支配階級共は固執根柢を失ひ始めたる。有餘不レシヨリ共力欺瞞内閣に依り失業救済案並に三井家を他の債権者共の施米並に救済券々々然レ作ラ此ノスルシヨリ其の態度之ヲ無シテ大衆を巧みに欺ミシレニ此を悔悟するも其レものである。今日失業問題は資本主義社会制度の欠陥を暴露せるものである。不況の病を治すには如何に支配階級が巧妙なる法策を弄ラシトモ此れが古く服はレ社会主義に社会實現に依らなければならぬ。労働階級解放を固執して斗争を執行は一切のブルジョアの失業救済並に對策に對シ此れが無効と欠陥を大膽にバクシテ階級的立場を棄絶する敢てを存スルはならず。此の爲には日常に於ける利益をとり上げ強々資本主義と斗争と同時に此れを大衆的政治行動に迫るべきである。

実行方法
 一 日常斗争に於ては此問題を取上げ斗争すること
 二 組合内にも及ばず委員会に於て研究會其他一切の実行方法を研究実行すること
 三 大阪聯合大會 全国大會に本議案提出すること
 四 決議の喚起と努力すること
 五 社会大衆党と協力すること
 六 其他実行方法は新役員一任

第一号議案
 斎藤内閣打倒ニ関スル件
 提出者 楠盛徳 部

決議
 本大會無産大衆一切進セル前途ニ對シ何等打倒ノ方策ヲ有セズ然ラニ資本家地主軍閥其他既成政黨一切ノ支配權力ノ走狗ニシテ非常時内閣ニ依リテ権力者内閣ノ存在ヲ一日モ許セズコレガ打倒ノ方策ナリ。

理由 略
 実行方法 略